

「キッズスポーツひろばwith」出前届けます！
～5年で30校、8,500人参加の人気出前親子レクの秘密とは～
(NPO法人スポネット弘前・青森県弘前市)

1. 出前親子レクの始まりは

子ども向けのレクリエーション系プログラムとして「キッズスポーツひろばwith」は、平成16年のクラブ活動開始当初から定期的に活動を続けています。「出前親子レク」を始めることになったのは、小中学校の子どものいる会員の方から「このプログラムをPTAで主催する親子レクでもやってもらえないか」と相談されたのがきっかけとなりました。



2. 基本的なプログラム・料金

<基本プログラム例> 市内某小学校(実施例) 対象1年生+保護者 100名

9:00～9:15 準備

9:15～9:30 ミーティング

9:30～9:40 あいさつ・おそだしジャンケン・体操(足での文字書き、2人組ストレッチ、ジャンケン開脚、手繋ぎくぐり、1人足上げ1人前屈)

9:40～10:10 コーディネーショントレーニング(親子ペアで)、(背中タッチ、足ふみ、体起こし、背中立ち、前立ち、足3拍腕2拍、足ふみ歩き、世界1周、サーフィン、開閉ジャンプなど)

休憩(5分)

10:15～10:45 レク(へびじゃんけん、脱出ゲーム、龍のしっぽ、人間ジャンケン)

休憩(5分)

10:50～11:20 キンバレー、パラシュート(4グループ)

11:20～11:30 整理体操、あいさつ、クラブの宣伝

<料金体系>

基本料金 5,000円+参加人数×100円

スタッフ 2名～5名(市外は交通費実費)

<楽しい活動の様子・魅力を探る～スタッフのブログより>

http://blog.livedoor.jp/sponet_hirosaki/archives/cat_50008316.html



メルマガ6月（56号）＜特集＞ クラブの特徴と魅力を考える 子ども（1）

3. 口コミでの評判が近隣市町村にまで広がる

親子レクに関しては、チラシの下に小さく「出前親子レク」やっています、と載せているだけで特に宣伝はしていません。

平成16年～18年までは年10回程の依頼でした。他の学年で実施したのを聞いたPTAの方が「今年はお自分の子どもの学年でもやってみよう」など、同じ学校でのリピーターも徐々に増えていきました。また、参加者からの口コミでの評判が広がりを見せて、平成19年～21年にかけてのここ3年間は、弘前市以外の近隣市町村からも依頼があり、年間20校以上で約2000人の親子が参加しています。



4. 「スポネット弘前」の認知度アップ

出前親子レクの人気度が上がるに連れて「スポネット弘前」の認知度も上がり、現在は、弘前市内全域の小学校や保護者の方にも知られるようになりました。親子レクを通して大人から子どもまで幅広くたくさんの方にクラブの活動を知ってもらうことができ、参加者に喜んでもらいながら広告塔の役割を果たすことができています。

（佐藤龍哉 青森県クラブ育成アドバイザー）

【NPO法人スポネット弘前 プロフィール】

1. 設立

設立年：平成19年

経緯：平成16年よりクラブの前身で活動しながら、総合型クラブに向けた協議を始める。

2. 地域 人口：19万人

特性：「りんごと桜の街」。弘前城があり古くから城下町として知られている。

3. クラブ 会員数：500名 予算規模：平成21年度 1,000万円

プログラム数：7サークル、6教室 特徴：市内に弘前大学があり大学との連携、学生スタッフも多い。

4. 連絡先

〒036-8182 青森県弘前市土手町178-5

TEL:0172-32-6523 FAX:0172-88-6239

E-mail: info@sponet-h.com HP: <http://www.sponet-h.com>

関連リンク：佐藤龍哉氏プロフィール（ページ下）<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/2.html>